

香川県教育委員会事務局
保 健 体 育 課 長 殿

学 校 名 綾川町立滝宮小学校
学校長名 宮 谷 恭 彦

令和 2 年度 オリンピック・パラリンピック教育実施報告書

I 事業実施前の課題

- ・ 障がいをもっている方と共に生活するうえで、障がいをもった方について十分な理解ができていないので、全員が気持ちよく生活を送られるように配慮する意識が低い。
- ・ パラリンピックの意義やそれがどのように開催されているか、パラスポーツにはどのような種目があるのかについての知識をもっていない。

II 具体的な取組み

1 活動名 (事前学習) : パラスポーツについて調べよう

(1) 日 時 : 令和 2 年 11 月 16 日 (火) 9 : 25 ~ 11 : 15

(2) 対象者 : 第 6 学年 54 名

(3) 活動概要及び工夫点 (総合的な学習の時間で実施)

パラリンピックやパラスポーツへの興味・関心を高めるために、グループに分けて、調べ学習を行った。自分が興味をもったパラスポーツについて調べ学習を行った。一人ひとりの興味・関心を高めたことで、パラスポーツやそのスポーツに取り組んでいる方が普段どのような生活を送っているか、パラリンピックにはどのような方が選手として出場できるのかについて意欲的に調べることができた。

事前学習での工夫

- グループ別調べ学習の実施
- 興味・関心に沿った課題の設定
- よりよくまとめるワークシートの活用
- 発表の場の設定

(4) 活動の様子



【調べ学習をしているところ】

2 活動名（中心学習）：車いすバスケットを体験しよう

- (1) 日 時：令和2年11月24日（火）9：25～11：15
- (2) 対象者：第6学年 54名
- (3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

車いすバスケットボールに取り組む選手の方から普段の生活の中で、児童たちに配慮してほしいことを教えていただいた。また、児童全員一人ひとりが「前進」や「ターン・ストップ」車いすの基本的動作を体験をしたり、選手の方と一緒に車いすバスケットボールの試合を行ったりして選手の方と実際に楽しくふれあいながら活動したことで、パラスポーツに取り組んでいる方を敬ったり、理解しようとする姿が見られた。

- (4) 活動の様子



【車いすバスケットボール体験をしているところ】

3 活動名（事後学習）：車いすバスケット体験で学んだことをノートにまとめよう。

- (1) 日 時：令和2年11月26日（木）10：30～11：15
- (2) 対象者：第6学年 54名
- (3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

車いすバスケットボール体験を通して学んだことをノートにまとめた。まとめる際には、活動の導入から、選手の方にインタビューした終末までを順にふり返った。それぞれの活動で、自分が学んだこと、自分の中に何が残ったのかを発表し、自分の考えを広げていった。

- (4) 活動の様子



【ノートにまとめているところ】

Ⅲ 成果と課題

- 障がいをもっている方の話を聞いたり、実際に車いす操作をしたりすることで、当事者の意識を理解することができ、だれもが過ごしやすい世の中にしていこうとする気持ちを高めることができた。